

平成 28 年度第 2 回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録（要約）

- ・開催日時：平成 28 年 6 月 9 日(木) 18 時 35 分～20 時 30 分
- ・開催場所：滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション科控室
- ・出席理事：本白水博、平岩康之、松岡昌己、吉田環、柴田健治、川崎浩子、宇於崎孝、堀口幸二、石井隆
- ・出席監事：前川 昭次
- ・現在理事数：11 名 監事数：2 名 ・議長：本白水博

○報告事項

各部・各委員会報告

総務部・事務局（平岩副会長）

- (1) 6 月現在会員 863 名(うち自宅会員 127 名)、新入会手続き中 83 名。4 月よりユーウノ製作所が A 会員となり、賛助会員が 6 社となる。

広報部（平岩副会長）

- (1) 新入会申請者には士会ニュース 6 月号を送付することが決定していたが、手配誤認があった。

厚生部（石井理事）

- (1) 6 月 10 日フットサル実行委員会開催。開催は 10 月 30 日(日)の予定とする。
- (2) 新人研修会参加予定は 83 名であるが、新人歓迎会会場あたか飯店の許容量について担当部へ確認する。

研修部（書面報告）

- (1) 研究会の要件について、弘部副会長が中心となって検討していく。

生涯学習管理部（川崎理事）

- (1) 第 1 回新人研修会 6 月 19 日(日) 大津。

学術誌部（文書報告）

- (1) 第 1 回部会 原稿依頼の役割分担を検討。

教育部（文書報告）

- (1) 7 月 31 日(日)滋賀県学術集会の査読終了。

診療報酬部（文書報告）

- (1) 第 1 回診療情報交換会、4 月 17 日(日)野洲病院にて実施。今年度は計 2 回実施予定。

介護保険部（吉田理事）

- (1) 2017 年 1 月、訪問リハビリ従事者研修会を県 3 士会で合同開催予定。費用負担については県の基金を活用予定。
- (2) 第 1 回生活支援系研究会 講師：備酒伸彦氏 参加予定 77 名

保健福祉部（書面報告）

- (1) 4 月 30 日(土) 第 1 回定例研修会「装具について」、参加 28 名(会員 23 名、他 5 名)。
- (2) 次回研修は 7 月末に作業所スタッフ向けのコアエクセサイズ講習を開催予定。

公益事業部（酒井理事）

- (1) 理学療法週間イベント<7 月 17 日(日)> 『介護予防・健康増進推進キャンペーン 2016(全国統一開催)』テーマ「肩体操」において「滋賀県理学療法士会」ロゴ付きタオルを使用。作製費は日本理学療法士協会からの開催補助金を充当する。

国体支援委員会

- (1) 6 月 18 日(日)第 2 回研修会開催予定。

各会議報告・その他

(1) 管理者育成研修（協会本部 6 月 5 日）

場所：TKP 品川カンファレンスセンター
参加者<士会長推薦>：久保貴弘氏（甲西リハビリ）、弘部重信氏（滋賀県立成人病センター）
概要：理学療法士の役割や理学療法の効果について疑問の声が多方面からあがってきている。協会として理学療法士が質の高い理学療法を提供することを目指し、「理学療法マネジメントの再考（原点回帰）」を掲げ、EPDCA（evaluation、plan、do、check、action）の徹底を周知していく。協会の組織率向上、理学療法の品質を管理していくため、各都道府県で伝達講習会を開催し、部門ネットワークの構築をすすめていく。

(2) 臨時事務局長会議（協会本部 5 月 21 日）

- ①士会事務局機能強化のため、協会本部から経費的支援の準備があるとの報告があった。

②士会の課題解決のための SWAT 分析を士会毎に実施する。⇒当士会ではグループワークの機会を設定する。

(3) 本年の士会総会について

委任状約 420 通 総会資料が不足したので、次回より増刷する。

○審議事項

第 1 号議案 **提出**：本白水会長

議案内容：士会事務局移転について

審議内容・結果：大津市民病院から湖南省への事務局移転に関する通知は 7 月に実施する。ただし、連絡のための電話は士会専用回線を新たに設置することが提案され、その契約後、士会員、関連団体へ周知することが承認された。

第 2 号議案 **提出**：本白水会長

議案内容：理事会運営について

審議内容・結果：理事会開催日程は、原則、偶数月の第 2 木曜日、執行理事会は奇数月の開催とする。場所は滋賀医科大学、議長は本白水会長、書記は石井理事とする。平成 25 年度からの「理事会運営基本方針」短中期計画を継続する。以上全会一致で承認された。

第 3 号議案 **提出**：本白水会長

議案内容：JRAT 熊本派遣、当士会災害対策委員会について

審議内容・結果：今回、滋賀県から JRAT が 1 チーム派遣され、当士会からは辻災害対策委員長が参加した。当士会から JRAT 参加へは 8 名の希望者がいた。JRAT は医師の帯同が条件であり、3 協会独自の支援方法について検討の可能性が示唆された。昨年までは災害対策委員会としての活動報告がなかったが、今後委員会活動を活発化させていくことが提案された。また、県の防災訓練への参加等、地域防災組織との連携や情報収集、当地・近隣府県等での災害時の当士会

の対応体制事前整備の検討について災害対策委員会を中心に実施していくこと。以上承認された。

第 4 号議案 **提出**：本白水会長

議案内容：士会管理者研修について

審議内容・結果：現在は、企画～当日準備は理事が行なっている。今後、管理者研修の充実をめざし、活性化のアイデアを募り、方針や方向性を検討していく担当部署、担当理事を決定することが承認された。

第 5 号議案 **提出**：執行理事

議案内容：平成 27 年度下半期職務執行状況について

審議内容・結果：本白水会長、平岩副会長、松岡副会長、弘部副会長より書面にて報告があり承認された。